



萌 木

～自尊・立志・感動～

1 月 号



調布市立第七中学校

校 長 山 田 勝

令和7年1月22日発行

今までの学びの上にある3学期

校長 山田 勝

新年あけましておめでとうございます。

3学期が始まり10日程経ちました。3年生は各自の進路実現に向けた具体的な取り組みが、2年生は校外学習、1年生は中学校で初めての宿泊行事であるスキー移動教室への取り組みが進んでいます。生徒一人一人にとって満足でき、そして納得できる成果を上げてくれることを願っています。

さて、3学期は3つの学期で一番短い学期ではありますが、学校暦の中ではまとめの時期であります。今までの学びの上に立つ3学期の成長を、どのように進めてほしいかを伝えたいと考え、始業式では次のような話をしました。

令和7年、2025年あけましておめでとうございます。

この冬休み、みなさんはどのように過ごしましたか。

私は楽しみにしている箱根駅伝をテレビ観戦しました。青山学院大学が強かったです。優勝後の番組のインタビューで9区を走ったキャプテンが、出場できなかった同級生の4年生を給水係に選んだという話を耳にしました。出場できなかったけど4年間一緒に頑張ってきた仲間と、少しでも走りたい、一緒に走ることで自分の力にしたい、という気持ちだったそうです。9区の20キロちょっとの走りだけでなく、4年間ともに頑張った仲間への思いが伝わってきました。共に頑張った仲間がそこにいる、そのことが自分の頑張る力に繋がっているということなのだと思います。

さて、3学期。皆さんはまたここ七中に集まりました。ここに集まり、顔を見て体温を感じて共に学ぶ意義をしっかりと見出してください。

3年生はそれぞれの進路実現に向けた試験が待っています。3年間、共に学び合唱祭や体育祭などの行事に共に打ち込んだ仲間との時間、学びあうことで成長した仲間との学びの時間。仲間がいたからこそ達成できたこと、成長できたことがたくさんありました。不安な時こそ、その仲間の温度を感じましょう。あなたには共に頑張った仲間がいます。その仲間と共に頑張った七中での時間を、自分の自信にしてそれぞれの進路に向かってください。

2年生は校外学習、1年生は移動教室に向けた取り組みがあります。一人では達成できないことをクラスの仲間と共に挑戦する機会です。班行動の中で自分たちが力を合わせて解決しなければならない課題もあるでしょう。集団生活の中で周りに合わせて行動する場面もあるでしょう。そのように仲間と共に頑張ることを通して、お互いを高めあえる関係を築いてください。仲間と共に頑張る自分と、安心して頑張ることができる関係を作ること、作ってきたことで獲得する力。その力は、七中から巣立つとき、自分一人で進んでいく力にきつとつながります。

3学期も一人で活動するときでも、成長を共にしてきた仲間を大切にしながら、やるべきことにしっかり取り組み成長していく七中生であってください。当たり前なのに当たり前として取り組み、目標・夢を持って成長していく3学期にしていきましょう。

七中に集まり、顔を合わせて同じ空間で共に学ぶ仲間との時間を大切にすることが、自分の大きな成長につながる力となります。たくましく成長する力の獲得を願っています。

今年もよろしくお願いします。